

令和元年度認知症リハビリテーション研修実施要領

1 目的

厚生労働省によると 2025 年には認知症のある方が 700 万人（高齢者の 5 人に 1 人）と試算されており、医療・介護サービスの対象者は認知症を合併していることが想定されるため、サービス提供者は認知症の適切な評価に基づいた対応が求められる。

今回、行動・心理症状や生活障害がなぜ起こるのかを認知機能と関連付けて考えて対応できるとともに、他職種との連携に活かせるようにすることを目的とする。

2 対象

リハビリ専門職

その他認知症に関わる専門職（看護師、行政職、認知症初期集中チーム員等）
40 名

3 開催日

令和 2 年 3 月 14 日（土） 13:00～15:30

4 内容

（1）情報提供

「認知症に関する但馬地域の現状と課題」

情報提供者 但馬長寿の郷 地域ケア課 中野 裕貴

（2）講義

「認知症のある方の生きる世界を知る」

講師 赤穂市立介護老人保健施設 主任作業療法士 鍛冶 実氏

5 開催場所

県立但馬長寿の郷 研修棟 2 階 第 3・4 研修室

6 参加費

1,000 円

7 参加申込み

別紙参加申込書より 3 月 6 日（金）までに FAX で申し込む。